

2021年10月22日

各位

H2株式会社

PHRアプリを活用したデジタル患者サポートプログラムを本格開始
 ～入力データに応じてメッセージのカスタマイズが可能～
 1型糖尿病患者さんのライフスタイルに合わせた服薬サポートを提供

H2株式会社（本社：東京都台東区、社長：エド・デン）は、アステラス製薬株式会社（本社：東京都中央区、社長：安川健司）が販売する糖尿病治療薬のスーグラ[®]錠において、1型糖尿病患者さん向けデジタル患者サポートプログラムを開始致しましたので、お知らせ致します。

◆患者サポートプログラム（Patient Support Program：PSP）とは

患者さんに適切な服薬や医療機器の利用を促しアドヒアランスを向上させることで、疾患管理に役立てていただくことを目的としているサービスです。

◆PHRアプリ「シンクヘルス」で提供されるデジタル患者サポートプログラム（Digital Patient Support Program：DPSP）とは

概要	<p>治療中の患者さんに対し、シンクヘルスアプリから配信されるタイムベースメッセージ・/イベントベースメッセージ^{**}（文章・動画・クイズ・患者向けアンケート等）、アーカイブ検索など様々なデジタル介入による、服薬サポート・治療継続のためのサポートプログラムを開発提供します。</p> <p>・タイムベースメッセージとは 患者さんのプログラム登録日からの経過日数・時刻を配信トリガーに設定し、配信するメッセージ。「服薬初期に重点的に有害事象の注意点をお知らせしたい」場合や「季節に伴い発生しやすい有害事象の注意点を事前にお知らせしたい」場合に、ご活用いただけます。</p> <p>^{**}イベントベースメッセージとは アプリで取得できる患者さんの情報をトリガーにしてメッセージ配信することが可能です。「体重減少がXkg見られた場合にメッセージ配信したい」場合など特定の状況下でのみメッセージを配信したい場合にご活用いただけます。</p>
特徴	<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者さんが注意すべき有害事象や、疾患に関する情報をいつでもスマートフォン上で確認できます。 2. 患者さんが選択した情報（疾患状況・罹病期間・年齢・ライフスタイル等）に基づき、その人専用カスタマイズされたサポートプログラムを受信することが可能です。 3. 患者さんが日々記録するPHR（Personal Health Record）データ（血糖・血圧・体重等）に応じてメッセージ配信できるので、日々の自分の測定値の推移を確認し治療モチベーションを向上に貢献できると考えられます。 4. メッセージ配信はデジタルで完結するため、医療従事者の服薬指導の負荷を軽減できると考えられます。

【スーグラ®錠服薬サポートの概要】

1型糖尿病患者さんへのSGLT2阻害剤「スーグラ®錠」処方時に実施する服薬指導をシンクヘルスアプリ内で提供し、治療継続をサポートします。

1. 20日間にわたるサポートプログラムです
2. アプリ内で記録いただいた情報に基づき、患者さんのライフスタイルに合わせて、服薬・運動・飲酒時などの注意事項を配信します
3. 服薬クイズや服薬開始時からの体重の変化量を毎週チャットでお知らせするなど、1型糖尿病患者さんが楽しめるようにサポートします

【シンクヘルスについて】

シンクヘルスは血糖値・血圧・体重などの測定データや、食事・運動・薬などの日常生活を記録し、AI（人工知能）の分析により生活習慣の自己管理に役立てるアプリで、国内では約20万人が利用しています。アプリ利用者はパートナー機能を使用して、自分が選択しパートナー追加した情報提供元から、定期的に配信される関連情報をポップアップで受け取ることが出来ます。

【スーグラ®錠服薬サポートの追加方法】

スーグラ®錠を1型糖尿病患者さんに処方する際に、医療従事者より専用のパンフレットを患者さんへお渡し頂きます。患者さんご自身でパンフレットに記載されているフローに沿ってアプリをダウンロードし、専用のコードを入力いただくとサポートプログラムが開始されます。

【アプリの画像】



【スーグラ®錠について】

アステラス製薬が日本において2014年1月に「2型糖尿病」を効能及び効果として製造販売承認を取得し、2014年4月から販売しています。腎臓で糖を再吸収するSGLT2を阻害することで、過剰な糖を尿と一緒に排出します。2018年12月に「1型糖尿病」の効能及び効果、用法及び用量追加の承認を取得しました。



(スーグラ錠の剤形)

【当該デジタルサポートへの想い】

デジタルでの服薬サポートを通じて、医療従事者がスーグラ®錠を安心して処方でき、患者さん自身も安心してスーグラ®錠を服薬できる環境をサポートいたします。

H2株式会社の会社概要

住所：〒110-0005 東京都台東区上野3-2-2 アイオス秋葉原604

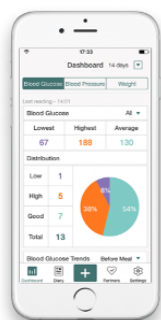
URL：<https://www.health2sync.com/ja>

株主：SOMPOホールディングスなど

主要取引先：ノボ ノルディスクファーマ、SOMPOひまわり生命など

H2株式会社は、2013年6月に台湾で創業し日本法人として2018年2月に設立されました。一般ユーザー向け健康生活サポートアプリ(シンクヘルス)と、そのアプリにあるデータを診療に活用できる、医療従事者向けクラウドサービス(シンクヘルスプラットフォーム)を展開しています。

シンクヘルス アプリ



シンクヘルス プラットフォーム



利用者 健康管理者



データ記録のみならず、他のアプリ利用者や医療従事者と繋がることのできる「パートナー」機能や、健康に関するゲームや漫画、健康レシピも用意しており、利用者の皆様が健康管理を楽しく継続できるようサポートしています。

また、シンクヘルスプラットフォームは医師のみならず、看護師や薬剤師、栄養士などのメディカルスタッフも利用できます。患者さんの来院時にしか測定値などのデータを確認することが出来なかった従来に比べて、シンクヘルスプラットフォームを活用することで、来院ができない際も遠隔にて利用者がアプリに入力した数値を基に、より正確かつ効率的な医療・健康アドバイスが可能になっています。